

令和3年度 指定管理者運営評価シート

所管課	自転車対策課
-----	--------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市自転車等駐車場
所在地	西宮市津門大塚町8番地先ほか
施設概要	市内23駅に、68箇所の自転車駐車場を設置。合計24,351台収容（令和2年度末現在）。
施設の設置目的	駅周辺に自転車等駐車場を設置することにより、通勤通学等で自転車等を利用する市民の駐車場所を確保するとともに、公道等公の場所での自転車等の放置防止を目的とする。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	サイカパーキング・日本管財グループ	指定期間	開始日	令和 2 年 4 月 1 日
	所在地	東京都中央区日本橋小網町7番2号他		終了日	令和 7 年 3 月 31 日
選定方法		公募	評価対象年	指定期間 5 年のうち 1 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	自転車等駐車場管理人による日常清掃業務、自転車等駐車場の巡回警備及び点検業務等を実施。 自動ゲート設備、消防設備、ラック設備、防水扉、自転車等搬送用コンベアー、機械式駐輪施設、駐車管制設備の定期点検業務等を実施。
②施設の事業・運営関係	自転車等整理業務（入場自転車・原付の整理保管等）、自転車等駐車場の受付・案内等業務、使用料徴収業務、使用料返還業務等を実施。
	労働実態調査の結果：給与、有給制度及び社会保険の加入状況等の労働条件は適切であった。
	調査結果後の指示事項：なし
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案： 放置自転車ゼロキャンペーン（街頭啓発活動）、場内美化推進活動（劣化看板などの更新）、施設周辺の清掃・緑化、危険個所の確認・対策等
	取組結果： 近年の新型コロナウイルス感染症の流行により、街頭啓発活動は実施できなかった。利用者からの要望に基づいた区画の見直しや、安全対策として場内乗車走行禁止についての掲示等を行った。
	今後の改善点： 今後も継続して、安全対策を図りながら利用者のニーズに応えた施設運営に取り組んでみたい。

施設利用状況(量)を示す指標名	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
① 自転車等駐車場利用率	%	88.2	88.3	88.3	80.8	90.0
②						
③						
④						
⑤						

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	自転車等駐車場利用者に対し、令和2年11月～12月にアンケート調査を実施
②利用者アンケート等の結果	自転車等駐車場を利用する場合に最も重視することは、①「駅に近い」(66.4%)、②「屋根あるいは屋内」(8.6%)、③「料金の安さ」(7.5%)、④「防犯面の充実」(7.0%)、⑤「管理人の常駐」(5.1%)等であった。管理人の接客態度については、①「良い・どちらかと言うと良い」が86.8%、②「普通」が8.7%、③「どちらかと言うと悪い・悪い」が2.2%、④「無回答」が2.3%であった。
③結果からの改善点など	管理人の接客態度について、「どちらかと言うと悪い・悪い」という意見が少ないことは評価できる。利用者からの要望には、雨天時に快適な屋根の新設や大型自転車用スペースの拡張等、施設の大規模改修が必要となり、直ちには実現が困難なものもあるが、案内表示や軽微な修繕等、指定管理者で対応可能な事項については、迅速に対応している。今後も、指定管理者からの積極的な提案による、利用者の要望に応えた改善を期待したい。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	指定管理者グループ2社の経営状態について、貸借対照表及び損益計算書等から、「流動性」、「安全性」及び「収益性」の観点より経営分析を実施した。うち1社は、赤字決算であったが、新型コロナウイルス感染症流行下にあつては、短期的な赤字はやむを得ないものとする。なお、赤字の1社も純資産は黒字である（債務超過ではない）ため、2社とも総合的におおむね問題なしと評価した。
②評価結果を受けての指示事項	特になし

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(年度協定額)
指定管理料	292,441	297,680	306,976	311,728	318,167
うち光熱水費	(15,232)	(15,902)	(17,467)	(16,152)	(19,580)
うち修繕料・備品費	(11,792)	(9,189)	(14,523)	(11,125)	(9,618)
補足説明	「うち数」の合計は、指定管理料と同じではない。 千円未満は、四捨五入しているため、合計額が合わないときがある。 光熱水費及び修繕料・備品費については、年度終了後、精算を行なう。				

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(予算)
使用料	522,743	521,470	507,581	447,066	507,000
その他の収入	690	694	611	478	610
合計	523,433	522,164	508,192	447,544	507,610
補足説明	「その他の収入」には、自動ゲートカード等負担金収入を記入している。 千円未満は、四捨五入しているため、合計額が合わないときがある。 利用料金制は採用していない。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	事業報告書や決算書等の書類確認、また現地調査も行った結果、保守点検等の施設の維持管理・修繕業務、職員配置、利用者への対応、利用料金徴収事務、個人情報の取り扱い等はおおむね良好と判断した。 アンケート調査の結果から、利用者の満足は高いと言える。今後も、利用者の声に応えた施設運営を心掛けてほしい。
②指摘事項	近年の新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえて、防災マニュアルの見直しを行うよう指示した。